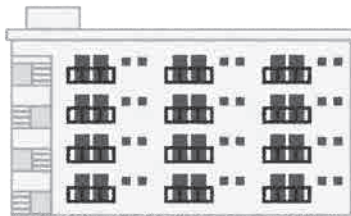


## 県営住宅、入居基準を大幅緩和へ

県営住宅は、住宅困窮者のニーズが多様化したことなどから、空き室が目立つ団地もあります。そこで、公明党県議団では、本会議の代表質問において、



募集しても応募がないような住宅については、60歳未満の单身者にも入居を認めることなど、入居者資格要件の緩和を検討すべきと訴えました。

これに対し黒岩祐治知事は、(1)单身者の年齢要件について、現在、60歳以上の方に限定しているが、低所得の非正規雇用者の方などの生活不安が社会問題化していることから、60歳未満の方も申し込めるようにしたい、(2)県内6カ月以上という居住要件について、介護や育児、仕事のために、他県から本県へ転居したい方も申し込めるよう要件の廃止に向けて対応していく——と明言しました。

今後、県営住宅条例を改正する予定ですが、時期は未定です。

## コインパーキング整備を検討



一方、県営住宅に駐車場がなくて困るという声も多く聞きます。また、駐車場が整備されている団地では空き区画が増えており、その活用策を講じる必要があります。そこで、公明党は本会議の一般質問で、駐車場問題を取り

上げました。

黒岩知事は、(1)駐車場のない団地については、今後は入居者家族や団地自治会のニーズを踏まえて、団地内の空いたスペースにコインパーキングを設置できるよう検討していく、(2)駐車場の空き区画については、通勤や病院への送迎などで2台以上の車両が必要な場合に、「複数貸し」を認めていくほか、コインパーキングの事業者に対して、月極め貸しやカーシェアリングの取組を働きかけると答弁しました。

## ギャンブル等依存症対策が前進します

神奈川県は、ギャンブル等依存症対策の一層の充実を図るため、2020年度中に「推進計画」を策定します。

公明党の代表質問に、黒岩知事が答弁しました。

依存症は病気の治療だけでなく、多重債務や貧困など社会問題への対策が必要であることから、多様な機関が連携して取り組むことができるよう、県庁内の関係部署による協議の場を設置します。さらに、医療や教育関係者、事業者、外部有識者などによる協議会を立ち上げ、実態調査をもとに現状や課題の把握を行った上で、今後の具体的な対策を検討する予定です。

## Profile

谷口 和史 プロフィール

- 1962年 和歌山県海南市生まれ
- 1981年 和歌山県立海南高校卒業
- 1983年 大阪外語専門学校卒業
- 1988年 創価大学文学部社会学科卒業（在学中にアリゾナ大学に留学）
- 1989年 ロイター通信社入社（経済記者・ロイターテレビ日本語副編集長を歴任）
- 2005年 衆院選初当選（比例区・南関東ブロック）
- 2006年 総務大臣政務官
- 2008年 国土交通大臣政務官
- 2011年 神奈川県議選初当選（大和市選挙区）
- 2015年 神奈川県議選2期目当選
- 2019年 神奈川県議選3期目当選

### 県議会

環境農政常任委員会  
かながわランドデザイン調査特別委員会

### 党役職

公明党 神奈川県本部 幹事長

### 県議会控室

〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
神奈川県議会公明党控室

TEL: 045-210-7630  
FAX: 045-210-8912



- ブログ  
<https://blog.goo.ne.jp/kazufumi-taniguchi>
- facebook  
<https://www.facebook.com/kazufumi.taniguchi>
- ツイッター  
[https://twitter.com/kazu\\_taniguchi](https://twitter.com/kazu_taniguchi)
- 谷口かずふみ 県政報告サイト  
<https://www.kazufumi-taniguchi.com>